パワーアカデミー研究助成2010年度特別推進研究

パワーアカデミー研究助成は、中長期的視点に立ったシーズ重視の研究活動や電気工学分野の時代を担う若手教員に重点を置いた、大学や高等専門学校に 所属する教員に対する研究支援です。

太陽光発電の大量導入に向けて電気自動車を電池として活用する技術

電池の適正充放電管理に基づく自然エネルギー発電共生型電気自動車エネルギーマネジメント・制御システム

【代表者】 九州工業大学 三谷 康範 教授

【共同研究者】 立命館大学 福井 正博 教授、徳島大学 北條 昌秀 准教授、九州工業大学 渡邊 政幸 准教授

(所属・職位は2013年3月時点のもの)

背景

- ●自然エネルギー型分散電源の大量導入による不確定性の増大
- ●一般ユーザー市場における電気自動車の本格的普及

研究対象

- ●太陽光発電に連動した電気自動車充電制御ステーションの構築
- ●簡易型太陽光発電・電気自動車連携自立エネルギーシステムの構築
- ●電気自動車電池利用のための高機能電力変換回路の提案と構築
- ●電池寿命評価モデルの構築と長寿命化のための運用方式の提案

